

附属図書館 Newsletter

名古屋大学附属図書館

2024年9月

NEW



↑ 海藻コレクション(名大博物館)、長良川写真(岐大)



↓ 和漢洋の古典籍類

「東海国立大学機構学術デジタルアーカイブ」6月24日に開設

東海国立大学機構が掲げる「デジタルユニバーシティ構想」基本計画の一環として、岐阜大学と名古屋大学が保有する学術資源の画像データを横断的に検索・利用できる「東海国立大学機構学術デジタルアーカイブ」を6月24日に公開しました。
<https://da.adm.thers.ac.jp/>

これまで名古屋大学附属図書館が個別に公開していた高木家文書、伊藤圭介文庫、西洋古典籍、名大システム古典籍内容記述的データベースが集約されて、リニューアルオープンしています。

名大博物館のユニークな博物コレクションや、岐阜大学からは人体解剖掛図・長良川写真のコレクションなども収載しています。

ぜひ一度、多彩な学術資源を検索してみてください。思いもよらぬ画像と出会えるかもしれません。



2024ホームカミングデイ企画

10/19(土)第20回名古屋大学ホームカミングデイに合わせた、中央図書館の企画をご紹介します。

◆本のリユース市 10-15時

図書館での役割を終えた専門書、雑誌、図録類、辞書など約八千冊をお譲りする、毎年人気のイベントです。

◆附属図書館企画「文化財をまもり、つたえる」

市民の皆さまのご寄附・クラウドファンディングによるご支援、文化庁・住友財団の助成、OKB大垣共立銀行のご助力を受けて、2021年度から3年間の第I期修理事業を終えた国指定重要文化財「交代寄合西高木家関係資料」の現物を展示し、古文書や絵図等の修理技術について紹介します。

<https://hcd.adm.nagoya-u.ac.jp/kikaku/>

本のリユース市



マイバッグ持参でお気軽にご来場ください!

文化財をまもり、つたえる

特別講演会 13:00-14:30

「国宝・重要文化財の保存と修理」

重要文化財特別展示

12:00-16:00

修理報告上映会

11:00-12:40

約20分の動画を繰り返し上映



2024年8月8日(木)～8月9日(金)

オープンキャンパス図書館企画

受験を控え、名古屋大学に興味を抱かれた方を対象に「名古屋大学で何が学べるのか」を紹介するオープンキャンパスが開催されました。中央図書館には計1,196名が来館し、館内見学や企画への参加がありました。

◆中央図書館の自由見学

リーフレット、岐大名大共通オリジナルしおりを配布

◆院生サポートスタッフによる企画

✓「先輩に聞いてみよう！」 & 「留学生と話そう！」

✓展示「名大生の大学生活を紹介！」

◆ライブラリ・メイカースペースでの展示

New! 中央図書館 施設紹介

NEOREX Pods

株式会社ネオレックスと本学は、2024年4月から5年間のネーミングライツ契約を締結しました。中央図書館3階ラーニングポッドは、「NEOREX Pods」(ネオレックス ポッズ)として再出発しました。

正面入口には、ネオレックスの社名の由来でもある「NEEDS, ORIGINALITY, EXPANSIVE」の文字が刻まれデザインを一新しています。

このNEOREX Podsには、座席数5の3室、16席と18席各1室があり、プロジェクターや大型モニターを備えています。名大構成員は貸切予約ができ、東海国立大学機構構成員の方が利用できます。グループ学習やゼミ発表、プレゼンテーションなど、用途に合わせてぜひご活用ください。



第II期を開始

高木家文書の修理事業

2024年度からの3年間は、国指定重要文化財「交代寄合西高木家関係資料」第II期修理事業を実施します。第II期では宝暦治水に関する記録である『蒼海記』を中心とし、初年度は16点を修理します。

貴重な資料を将来にわたって適切に管理・保護していくことは、本学に課せられた社会的責務であると考え、継続的な計画を策定しています。



附属図書館公式SNSでも情報発信中！

X (Twitter)
@NagoyaUnivLib



Facebook
@Nagoya.Univ.info.lib



フォローしてね！

附属図書館公式キャラクター
メェだい

